

ながぬま 社協だより まど

赤い羽根共同募金



8月26日

中止が続いていた
久しぶりの
夕やけ市にて



9月16日

中止が続いていた
久しぶりの
秋祭りにて

ご協力ありがとうございました 

第131号
令和5年10月1日発行

社会福祉法人長沼町社会福祉協議会
長沼町宮下2丁目11番1号 TEL 0123-82-5040

赤い羽根共同募金運動が全国で展開されています。



★令和5年度北海道共同募金会から地域使途計画に1,011,706円助成されました。

高齢者福祉のために 372,000 円

児童・青少年のために 120,000 円

ボランティア活動のために 90,000 円

総合的福祉活動のために 429,706 円

歳末たすけあい事業に468,140円が助成されました。

高齢者福祉のために 298,140 円

ボランティア活動のために 170,000 円



皆様のご協力をよろしくお願いいたします



喜寿祝品贈呈事業の実施結果について

社会福祉協議会では、今年喜寿（77歳）を迎えられた昭和22年生まれの166名の方々のお宅を訪問させていただき、心ばかりではありますが、お祝いの品をお贈りいたしました。

みなさん、とてもお元気でお過ごしのご様子でした。

”これからも、お体に気をつけてお健やかに過ごして下さい。”



北海道空知総合振興局長を受賞



この度、長沼町社会福祉協議会会長の成田正夫氏が永年にわたる社会福祉事業へのご功績により、「北海道空知総合振興局長」を受賞されました。

この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。

令和4年度 事業報告と決算額

事業推進関係

在宅福祉事業

① 独居者、高齢者世帯への安否確認

確認希望世帯数 = 独居者世帯 261 世帯、高齢者世帯 109 世帯(令和4年4月1日現在)

※ 電話、訪問、配食サービスによる確認延回数 = 25,410 回

② 配食サービス事業(町からの受託事業)

独居者、高齢者夫婦世帯等への配食(夕食のみ)

※ 延べ配食数 = 12,690 食(1日平均配食数 35 食、利用者実人員 86 名)

③ 昼食会(ボランティア連絡協議会に事業委託)

令和4年 11 月 19 日 = 参加者 90 名、ボランティア延べ 64 名

※ 6・9 月 中止

④ サロン(ボランティア連絡協議会に事業委託)

7 月 3 回・3 月 2 回開催(参加者延べ 115 名、ボランティア延べ 35 名)

※ 4 月・5 月・8 月・10 月・12 月 中止

⑤ 入浴サービス事業(迎光園に事業委託)

※ 中止

⑥ 移送サービス事業(町からの受託事業)

町内医療機関等への移送

利用回数 = 47 回

脳トレ運動教室(りふれ)への移送

利用回数 = 94 回

⑦ 日常生活用具の貸出及び支給

貸出実績 = 車椅子 35 件、ポータブルトイレ 16 件、シャワーチェア 7 件、歩行器 8 件、四点杖 1 件

支給実績 = 杖 62 件

⑧ 居宅サービス事業

ケアマネージャー 7 名(常勤)

保健師 1 名(常勤)

ホームヘルパー 11 名(常勤 7 名、非常勤 4 名)

運転手 (非常勤 4 名)

⑨ 独居者と施設入園者(迎光園)との交流会

※中止

(2) 各種資金の貸付事業

① 生活継資金 ~ 取扱件数 = 5 件(貸付額 147,500 円)

(3) 心配ごと相談所開設事業

① 弁護士による無料法律相談 ~ 月 1 回開催 相談件数 = 20 件

② 人権相談(人権擁護委員) ~ 2 月 14 日開催 相談件数 = 0 件

③ 各種相談(民生委員児童委員) ~ 随時

(4) 記念品の贈呈事業

① 喜寿祝 ~ 贈呈数 = 142 名(タオルセット)

② 入学祝品 ~ 贈呈数 = 66 名(クレヨンセット)

(5) 修学旅行費援助事業

① 要保護及び準要保護家庭児童・生徒に対する修学旅行費の一部を援助

児童 = 40,000 円 (5,000 円 × 8 名)

生徒 = 130,000 円 (10,000 円 × 13 名)

(6) 広報紙「まど」発行事業

3 回発行(令和4年6月と10月及び令和5年2月に発行)



(7) ボランティア普及事業

① ボランティア活動協力校への助成

助成対象校 長沼小学校・長沼中学校・長沼高校 助成額 = 170,000 円

② ボランティア連絡協議会への助成

助成額 = 250,000 円

③ ボランティアスクールの開催

ジュニアボランティアスクールを開催

令和5年3月28日 小・中・高校生 15 名、一般 18 名、支援ボランティア 8 名

令和5年3月29日 小・中・高校生 15 名、一般 14 名、支援ボランティア 3 名

④ ボランティア通信の発行

1 回発行(令和5年3月に発行)

(8) 歳末見舞金等の配分事業

見舞金(低所得者世帯、身障福祉協会、迎光園、障がい者支援施設陽風) = 16 件

見舞品(介護手当支給世帯、介護度 4 以上在宅世帯、75 歳以上独居世帯) = 390 件

(9) 共生型自立支援多機能ハウス事業

令和5年3月末入居室数 7 室(入居率 87.5%~令和4年12月退去者 1 名)

(10) その他

① 供物等

香典セット(購入数) = 212 個

忌中ハガキ印刷 = 88 件

② 研修生(ホームヘルパー実務研修)の受入

北海道介護福祉学校(栗山町)の生徒 3 名を受入

③ 町内各種団体への助成

シニアクラブ連合会・青少年育成町民会議・身障福祉協会・民生委員児童委員協議会



決 算 額

(収 入)	(単位 ; 円)	(支 出)	(単位 ; 円)
会費収入	1,706,750	人件費支出	87,588,313
寄附金収入	3,953,971	事業費支出	17,201,848
経常経費補助金収入	13,333,834	事務費支出	14,784,141
受託金収入	22,656,349	貸付事業支出	147,500
貸付事業収入	132,500	共同募金配分事業支出	545,400
事業収入	7,866,540	助成金支出	1,115,315
介護保険事業収入	65,633,188	固定資産取得支出	260,700
障害福祉サービス等事業収入	4,111,020	積立資産支出	258,190
受取利息配当金収入	200	その他の活動による支出	276,030
その他の収入	287,001		
合 計	119,681,353	合 計	122,177,437

※ 上記決算額は、法人運営事業・共同募金配分事業・ボランティアセンター活動事業・生活継資金貸付事業・訪問介護事業・居宅介護事業・居宅介護支援事業・共生型自立支援多機能ハウス事業サービス区分の合計額になります。